



# 「賑わいの創出で稼ぐ公園づくり」 隅田公園の指定管理者導入は問題 あさの清美区議が討論

9月30日の本会議で、議案の採決に先立ち、あさの清美区議が反対する議案について討論を行いました。

隅田公園などの管理運営に指定管理者制度を導入できるようにする公園条例の一部改正は、その目的について「隅田公園の南側整備で生まれた賑わいを、公園北側に波及させ、公園のさらなる価値の向上を図る」ためとしています。

あさの清美区議は「地域住民が、日常的にイベントなどが行われ賑わいのある、集客力のある公園を望んでいるの



本会議で討論を行う、あさの区議

# 介護保険の 改善を求める請願は採択を としま剛区議が主張

立憲民主党の中村あきひろ区議と日本共産党のはらつとむ区議が紹介議員になった「介護保険制度の改善を求める意見書の提出に関する請願」は、区民福祉委員会審査され、自民党や公明党の反対で不採択とされました。

本会議で討論に立った、としま剛区議は「もともと介護の現場では、職員の低処遇・長時間労働・人手不足が深刻な問題となっていたが、コロナ危機でいっそう苛酷なものとなった。介護従事者の「コロナ離職」も相次ぎ、介護事

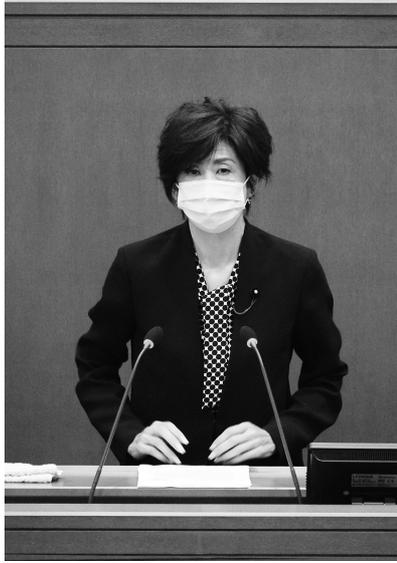


本会議で討論を行う、としま区議

## 墨田区議会定例会9月議会で議決された主な議案等と各党の態度

	共産	自民	公明	立憲墨	墨民主	オン	新す	絆	無	結果
墨田区行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する条例の一部を改正する条例	×	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
墨田区附属機関の設置に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
職員定年等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
墨田区女性と男性の共同参画基本条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
墨田区選挙長等の費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
墨田区議会議員及び墨田区長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
すみだステップハウスおおぞら条例の一部を改正する条例	×	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
墨田区自転車の利用秩序及び自転車駐車場の整備に関する条例の一部を改正する条例	×	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
墨田区立公園条例の一部を改正する条例	×	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
墨田区子どもの医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和4年度墨田区一般会計補正予算(7号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
旧すみだ健康ハウス大規模改修工事請負契約	○	○	○	○	○	×	○	○	○	可決
コミュニティ住宅の使用料に係る債権の放棄について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
介護保険制度の改善を求める意見書の提出に関する請願	○	×	×	○	×	×	×	×	×	不採択

※「立憲墨」は「立憲民主党墨田区議団」、「墨立憲」は「墨田区議会立憲民主党」、「オン」は「墨田オンブズマン」、「新す」は「新しいすみだ」、「絆」は「地域連合「すみだの絆」」、「無」は「無所属」の略



一般質問を行う山下区議

# 国保料や介護保険料の引き下げなど 「区民アンケート」の実現を求めて

## 山下ひろみ区議が一般質問

日本共産党墨田区議団が5月に実施した「区民アンケート」で、「墨田区政で力を入れてほしいこと」の回答で一番多かったのが「国保料や後期高齢者医療保険料の値下げ」、2番目が「介護保険料・利用料の引き下げ」、3番目が「特養ホームの増設など介護サービスの充実」です。

防災対策では、「避難所の環境改善・増設」「水の広域避難場所の整備と避難方法の確立」「空き家・老朽家屋の対策」が上位となっています。

この区民アンケートで寄せられた声の実現を求めて、山下ひろみ区議が一般質問を行いました。

**国保料の引き下げ**  
【山下】高すぎる国保料を引き下げるとは、制度を抜本的に改善するか、公費負担を大幅に増やすのか。区として、積極的に取り組むべき。  
【区長】国保制度の改善については、国の責務として具体策を提示するように。区長会として要望している。

**介護保険料の引き下げ**  
【山下】介護サービスを実施させ、保険料の負担軽減を図るため、一般会計からの繰り入れを拡充すべき。  
【区長】第1段階から第3段階までの介護保険料の

**18歳までの医療費助成の早期実施**  
【山下】9月議案に条例案が提案されるのは評価できるが、施行日は来年4月1日から。もっと早く実施すべき。  
【区長】10月以降、システム改修に時間を要し、新たな対象者への案内を台購入し備蓄した。

**住宅困窮者の支援**  
【山下】公的住宅の増設や家賃助成制度の創設などを改めて求める。  
【区長】都営住宅の地元割当を都に要望する。家賃助成は、公平性の観点から行う考えはない。

**災害時の避難所の改善**  
【山下】衛生的なトイレと温かい食事への改善、簡易ベッドの導入など、避難所の環境改善に積極的に取り組むべき。  
【区長】段ボールベッドについては、昨年度400

**住宅困窮者の支援**  
【山下】公的住宅の増設や家賃助成制度の創設などを改めて求める。  
【区長】都営住宅の地元割当を都に要望する。家賃助成は、公平性の観点から行う考えはない。

負担軽減策を公費により行っている。さらなる一般財源の繰り入れを行う考えはない。

**特養ホームの増設**  
【山下】特養ホームの待機者数は、7月26日現在562人もいる。保育所のように、待機者ゼロを目標に整備を進めるべき。  
【区長】次期計画において、適切に給付の見込みを立

じめ、医療証の交付等の事務を行う必要がある。

**賛育会病院の存続**  
【山下】立花への移転に関して、状況を的確に把握し、太平地域に総合病院として存続するように。賛育会病院に働きかけていただきたい。  
【区長】法人からは、将来的に2つの病院が緊密に連携し、地域の医療ニーズに添えていくと聞いているので、地域の声を丁寧に伝えていく。



15年以上通院している90才の女性。独居で団地に住んでいる。先日、初めて家に入り、よく整理されていた。明日は病院に入院する。右の大腿部が痛い。最近歩行ができなくなった。7月に入ってから2回転倒して痛めた。レントゲンでは骨折はない。以前に大腿部は転倒で骨折して、人工関節が入っている。再骨折はなく、ほつとした。ふだんは赤いほつたをして、にこやかにしているが、今回はさすがに

90才の女性の元気を信頼して、普通はやらない高齢者への治療をこの人にやって、最近、心臓の治療は終わりましたとの報告があった。実にねばった治療を行った。こういう話を本人が長々と話してくれた。墨東の先生方の姿が見えるように語ってくれる。10年以上にわたる心臓病との闘いのあとは、転倒による大腿部の痛み、本人の言う、もうダメかと思った痛みと90才。「どこか施設に入れて先生」と発する言葉は、人生を生き抜いた言葉だった。いつまでも前向きに生きてもらいたい。

## すみだ共立診療所 吉沢先生にきく 90才まで生きた

に顔色がさえない。これこそ90才のためかと思った。昔、初めて診療をした頃は、山登りの服を着て、時々胸が痛み、狭心症の病気があった。心臓病との闘いはこの時から始まった。来院するたびに胸が痛むと訴え、その度に墨東病院に紹介状を書いた。これを10回以上やった。10年を経過して、入院も何回もあり、最後の治療は心臓の大動脈弁狭窄症をカテーテルでやる治療でした。心臓グループの先生方も、この